様式１（記載例）

事業計画書及び収支見積書（破砕業）

○○年○○月○○日　現在

１－１．事業の全体計画（業務を行う時間、従業員数、休業日、扱う車種を含む。）

解体業者から解体自動車を引取り、シュレッディングマシンで破砕後、鉄、非鉄、ＡＳＲに分別する。一部解体自動車をプレスして鉄スクラップ原料とする。分別・処理した物品の扱いは次のとおり。
○鉄・・・・・電炉メーカーに売却
　　輸出業者に売却
○非鉄金属・・非鉄金属商社に売却
○ＡＳＲ・・・自動車メーカー等の指定する場所に引渡し

業務時間	8:30～17:00	従業員数	２０人	休業日	日曜日・祝日

１－２．解体自動車等の引取実績及び計画

年　　度	○○年度実績（３年前）	○○年度実績（２年前）	○○年度実績（１年前）	許可取得後の年間計画
引取台数	20,000台	22,000台	22,000台	25,000台
主な引取先	解体業者等	解体業者等	解体業者等	解体業者等

１－３．破砕実績（乗用車）

年　　度	○○年度実績（３年前）	○○年度実績（２年前）	○○年度実績（１年前）
年間処理実績	20,000台	22,000台	22,000台
年間稼働日数	２８０日	２８０日	２８０日
平均処理実績	７１台/日	７９台/日	７９台/日

１－４．破砕等能力

１日あたりの処理能力	稼働予定日数	年間処理能力
１００台/日	２８０日	28,000台

１－５．保管の状況

解　体　自　動　車		Ａ　Ｓ　Ｒ	
保管量の上限	1,200台	保管量の上限	22,000㎥
現在保管量	1,000台	現在保管量	7,000㎥